

令和7年度 第7回 豊田市稲武地域会議全体会 会議録

- 日 時 令和7年10月16日（木）午後7時00分～7時50分
- 場 所 稲武支所 団体会議室
- 出席者 委 員：安藤直人、石橋佳子、今泉喜規、佐々木祐次、高崎太一郎、
塚田孝弘、西尾昌直、深見友和、宮島明菜
(欠席者)：海野浩、土本隆雄、土山富衣、中拓二、三江元博
事務局：渡辺支所長、柄澤副主幹、鈴木担当長、原田主査

■次第

- 1 開会
- 2 副会長あいさつ
- 3 協議事項
(1)「子どもの居場所」運営団体について
- 4 その他

■議事（要約）

3 協議事項

(1)「子どもの居場所」運営団体について

事務局より各運営団体へのヒアリング内容について報告。また、NPO まちづくり協議会所属の委員より「いなぶラボ推進事業」の現状について報告。

また、次回以降の会議で重視すべき点について意見を求めた。

各委員からの意見は以下のとおり。

- ・多くの団体で、「子どもを注意できない。叱れない。」という意見がある。その点が嫌になって見守りする人が居なくなるということは無いのか。
- ・見守りする人の確保は課題だと思われる。前回の保護者意見であった「長期休暇」の要望に応えるのであれば、見守りする人の確保をすることで、長期休暇の間の見守りが出来るような方法を考えて行ってはどうか。
- ・市の大きなルールに合わせるよりは、稲武バージョンで子どもの居場所を考えていくべきである。そのために必要な手立てについて議論して行ってはどうか。
- ・預け先がいくつかあると、子どもが「友達がいないので行きたくない」ということがある。いくつかあるのはありがたいと思うが、預け先が1つであればみんな利用するのではないか。
- ・稲武は子どもが安全に外遊びできる場所が無い。専従の見守りする人を確保することで、外遊びの場所として学校を利用できるように交渉ができないか。